学校番号	413

平成３１年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「改訂版　古典Ｂ」（教育図書出版第一学習社）						
副教材等	「新版四訂　新訂総合国語便覧」（教育図書出版第一学習社）「新訂総合国語便覧　準拠ノート＜新版＞」（教育図書出版第一学習社）「新修　古典文法　二訂版」（京都書房）「新修　古典文法　二訂版　ドリル編」（京都書房）「ポイント書く解く　マスター古文２」（京都書房）「基礎からのジャンプアップノート漢文句法・演習ドリル　【改訂版】」（旺文社）「イラストとシーンでおぼえる　Look@古文単語 337」（京都書房）「体系　漢文法演習」（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

多様な古典作品を読めるようになることを目標として力をつけていきます。文法や重要単語を定着させるべく、繰り返し学習しましょう。様々なジャンル・時代の作品を勉強していく中で主体的に口語訳を行い、自分の考えを文字で表現し、学習の進み具合を客観的に見る態度を培いましょう。

２　学習の到達目標

・学習した語彙や文法の知識を活用し、文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・作品に描かれたさまざまなものの見方、感じ方を的確に読み取り、考え方を豊かにする。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、想像力、感性を伸ばし思考力を高めようとしている。
・自ら学習計画を立て積極的に作品に向き合うことができる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	古典についての理解や関心を深め、進んで読む力を高めようとしている。			文章を的確に読み取り、目的に応じて幅広く読み自分の考えを深め発展させている。	伝統的な言語文化、言葉のきまりや知識を身に付け、主体的に古典作品に親しもうとする。
評価方法	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題の提出 定期考査			授業態度 発問評価 指名音読 定期考査	授業態度 発問評価 学習課題の提出 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	古文・説話	教材 「小式部内侍が大江山の歌のこと」 (古今著聞集)	○			◎	○	a：登場人物の人物像を理解しようとしている。 d： 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わっている。 e：和歌説話の特質を理解している。	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題の提出 定期考査
	漢文・小話	教材 「嬰逆鱗」 「知音」	○			◎	○	a：故事成語の成り立ちを理解しようとしている。 d：人物の発言を読み取ることができる。 e：句法、語句の意味に注意し、本文の内容を正しく理解している。	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題の提出 定期考査
	古文・物語	教材 「袴垂、保昌に合ふ事」 (宇治拾遺物語)	○			◎	○	a：音読し、内容を読み取ろうとしている。 d：適切に口語訳できる。 e：敬語の知識を整理し、実際の使われ方を理解する。	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題の提出 定期考査
	漢文・思想	教材 論語 孟子	○			○	○	a：諸子百家の活動時期や著作等について興味を持って調べようとする。 d：句形、語句に注意して書き下し、現代語訳している。 e：思想を比較しながら理解している。	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題の提出 定期考査

2学期	古文・随筆	教材 「すさまじきもの」 （枕草子）	○			○	○	ａ：文章の表現上の特色を理解しようとしている。 ｄ：文章の内容を展開に即して的確に捉え、作者の思想や感情を読み取っている。 ｅ：作品と作者について理解できている。	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題の提出 定期考査
	古文・歌物語	教材 「姨捨」 （大和物語）	○			◎	○	ａ：登場人物の人物像を理解しようとしている。 ｄ： 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 e：歌物語における和歌の役割を理解している。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査
	漢文・史記	教材 「鴻門之会」 （項羽）	○			◎	○	ａ：長い本文を円滑に読める。 ｄ：各段落の内容を理解し、人物の行動や発言を読み取ることができる。 ｅ：沛公が無事に脱出することができた理由を考えることができる。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査
	古文・随筆	教材 「光源氏の誕生」 「若紫」 （源氏物語）	○			◎	○	ａ：作品理解のために必要な知識を整理し、教材に関心を持っている。 ｄ：本文を読解し、当時の美意識について関心を持っている。 ｅ：登場人物について理解している。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査

3学期	漢文・	「新死鬼」	○			◎	○	ａ：長めの文章を読んで、漢文に親しみを持ち、話の内容を理解しようとしている。 ｄ：句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳ができる。 ｅ：六朝志怪と唐代伝奇について、その特徴を知り、中国における小説の芽生えと成長について考えている。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査
	古文・日記	教材 「門出」 （更級日記）	○			◎	○	ａ：女流日記文学に関心を持っている。 ｄ：作者の物語への憧れが整理できる。 ｅ：全体における冒頭部分の意味や回想の日記であることを理解している。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査
3学期	古文・物語	教材 「弓争ひ」 「花山院の出家」 （大鏡）	○			◎	○	ａ：作品理解のために必要な知識を整理し、教材に関心を持っている。 ｄ：本文を読解し、戯曲的な構成を理解している ｅ：登場人物について理解している。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題の提出 ・定期考査

※表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。